

## ACSL、日本どこでもリモート操縦が可能となるLTE対応国産ドローンの提供開始

株式会社ACSL（本社：東京都江戸川区、代表取締役社長 兼 COO：鷲谷聡之、以下「ACSL」）は、LTEを介してテレメトリおよびFPV（First Person View：ドローン視点）映像を伝送することで、現地に行かなくてもリモートでドローンを操縦することができ、補助者なし目視外飛行（Level3）が可能なLTE対応国産ドローン「PF2-LTE」を2022年春より提供を開始しますので、お知らせいたします。

### 1. 背景

ACSLは国産の産業用ドローンを開発しており、物流、インフラ点検、災害等、様々な分野で採用されています。ドローンの制御を担うフライトコントローラを自社で開発しており、セキュアなドローンの社会実装を推進するため、多くの企業と実証実験を重ねてまいりました。その中で、山を越える必要のあるドローン配送や、プラント内の遠隔でのドローンによる点検画像の撮影等、LTEを介してテレメトリおよびFPV映像を伝送できるドローンによる実証実験を数多く実施してまいりました。

LTEに対応したドローンへの要望は高まっている一方で、仕様や生産オペレーション、販売オペレーション、通信料などの料金体系が整備されておらず、ドローンをスムーズに顧客に提供できる体制になっていないことが課題としてあげられていました。

そうした課題を解決し、配送やプラント内等のインフラ点検の現場でドローンを導入していただきやすくした機体が「PF2-LTE」です。

### 2. PF2-LTEの特徴

- LTEを用いることで、ドローンと地上局（GCS）間の直接通信が不要となりインターネットを介したドローンの操縦が可能となるため、山間地やプラント内の遠隔地等での補助者なし目視外飛行（Level3）が可能です。
- リモートでの運用が可能のため、操縦者は現地に居なくても運行が可能です。
- 複数のキャリアのLTE上空利用が可能なデバイスに対応しており、電波環境などに合わせて選択が可能です。
- LTEを用いることで混線が発生しないため、複数台のドローンを同時に飛行させることが可能です。

### 3. PF2-LTEのスペック

PF2-LTEは目視外飛行に必要な要件を満たした機体です。

#### 構造

- ・全長（プロペラ範囲）：1173 mm
- ・高さ：654 mm
- ・重量（バッテリー2本含）：7.07 kg



物流用のキャッチャーを装着することが可能

## 性能

- ・ 飛行速度：水平：20 m/s (GPS 環境下)
- ・ 最大対気速度：20 m/s
- ・ 最大飛行時間：29 分 (ペイロードなし)  
15 分 (最大ペイロード)
- ・ ペイロード：2.75kg



LTE 機器装着のイメージ  
(キャリアによって異なります)

## 対環境性能

- ・ 使用温度範囲：0～40°C
- ・ 防塵防水：IP54 (キャップ装着時)

※PF2-LTE 機体、サーバー、通信がセットになっております。

※通信に関してはキャリアと顧客間で契約をしていただく形となります。詳細は各キャリアの関連ページよりご覧ください。

株式会社 NTT ドコモ LTE 上空利用プラン

<https://www.nttdocomo.co.jp/charge/lte-joukuriyou-plan/>

KDDI 株式会社 スマートドローンツールズ

<https://smartdrone.kddi.com/tools/>

### 【機体販売に関する問い合わせ】

機体は代理店からの販売となりますので、以下 URL より代理店を選択しお問い合わせください。

<https://product.acsl.co.jp/flow/>

### 【株式会社 A C S L について】 <https://www.acsl.co.jp/>

A C S L は、産業分野における既存業務の省人化・無人化を実現すべく、国産の産業用ドローンの開発を行っており、特に、画像処理・AI のエッジコンピューティング技術を搭載した最先端の自律制御技術と、同技術が搭載された産業用ドローンを提供しています。既にインフラ点検や郵便・物流、防災などの様々な分野で採用されています。

### 【このニュースリリースへのお問い合わせ】

株式会社 A C S L 担当：廣嶋 (ひろしま)

Tel: 03-6661-3870 Email: [sales@acsl.co.jp](mailto:sales@acsl.co.jp)

以 上